

広島大学公開講座

2024（後期）



広島大学 学術・社会連携室 地域連携部

後援：広島県教育委員会・広島市教育委員会・東広島市教育委員会

目次

2024年度後期 申込・受講について P 1

1. 細胞医療技術の発展～がんを免疫細胞で治す P 9

2. 未来を拓く工学技術－機械・輸送工学に関わる4つの事例紹介－ P11

3. バイオテクノロジーってなあに？
「バイオロジー（生物学）」と「テクノロジー（技術）」の合成語です。 P13

4. イノベティブ企業家 P15

5. 異文化と自己認識 P17

6. 考古学のなかの科学&身近な埋蔵文化財 P18

7. 持続可能性(SDGs)と法制度 P21

8. グローバル社会・大学・地域を結ぶ～異文化との接触に備えて～
「留学生に日本語・日本文化を教えてみよう」 [英語・日本語使用] P23

9. 時事問題を経済学的にひも解く P25

広島大学公開講座2024（後期）実施場所 P27

2024年度後期 申込・受講について

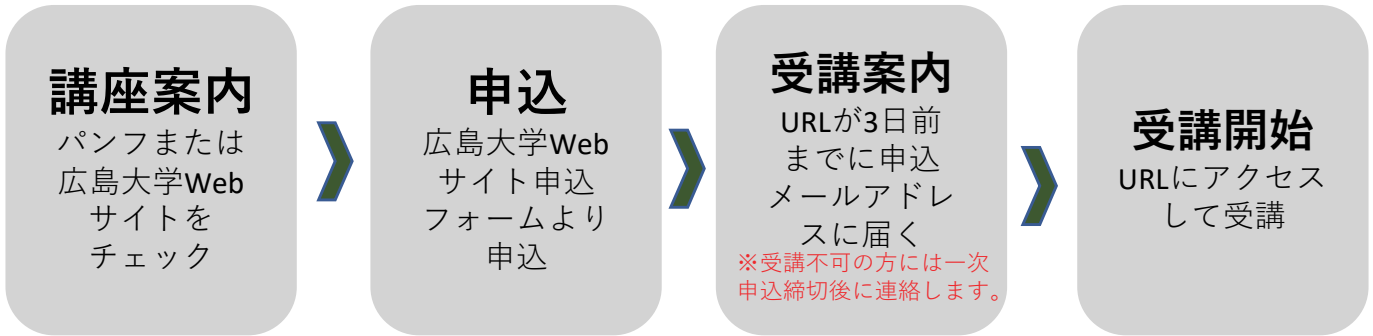
開講講座一覧

広島大学公開講座2024年度（後期）一覧

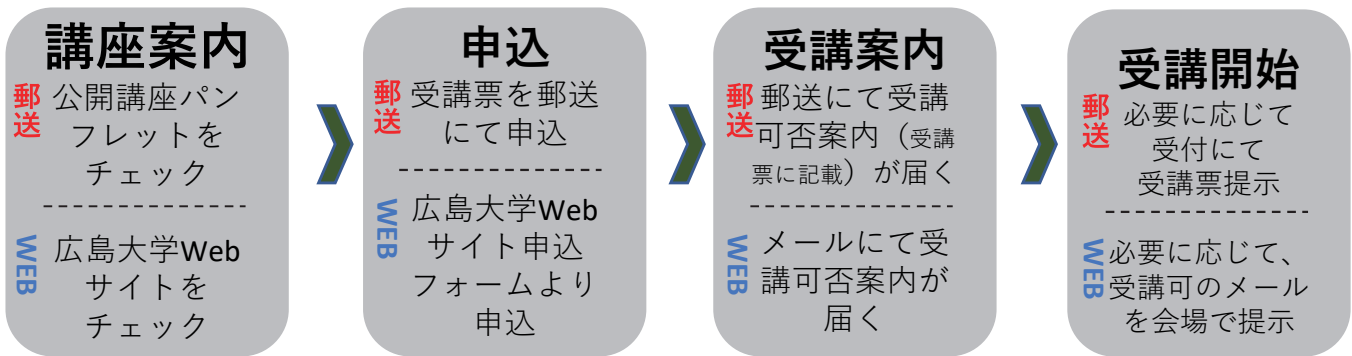
	講座名	形式	募集定員	料金	授業開始日	申込期限	二次締切日	場所
1	細胞医療技術の発展 ～がんを免疫細胞で治す	対面	50	無料	10/24(木)	10/10(木)	10/17(木)	広島大学霞キャンパス 原爆放射線医学研究所 原医研研究棟 3階 セミナー室
2	未来を拓く工学技術 ー機械・輸送工学に関わる4つの事例紹介ー	対面	50	無料	11/17(日)	10/31(木)	11/7(木)	広島大学東広島キャンパス 工学部 102講義室
3	バイオテクノロジーってなあに？ 「バイオロジー（生物学）」と「テクノロジー（技術）」の合成語です。	対面	120	無料	12/7(土)	10/31(木)	11/27(水)	サテライトキャンパスひろしま (広島県民文化センター 5階)
4	イノベティブ企業家	オンライン	100	無料	12/10(火)	11/29(金)		オンライン：Microsoft Teams
5	異文化と自己認識	対面	50	無料	12/21(土)	10/31(木)	12/11(水)	サテライトキャンパスひろしま (広島県民文化センター 5階)
6	考古学のなかの科学&身近な埋蔵文化財 (第1回と第4回、第2回と第5回は同じ内容です)	対面	50	無料	1/11(土)	10/31(木)	12/19(木)	広島大学東千田キャンパス L棟5階 SENDA LAB 多目的スペース
			50	無料	3/15(土)	10/31(木)	3/5(水)	広島大学東広島キャンパス MIRAI CREA ミライクリエ2階 大会議室
7	持続可能性(SDGs)と法制度	対面	50	無料	2/8(土)	10/31(木)	1/29(水)	広島大学東千田キャンパス 未来創生センター 303講義室
8	グローバル社会・大学・地域を結ぶ ～異文化との接触に備えて～： 「留学生に日本語・日本文化を教えるみよう」[英語・日本語使用] Connecting Global Society, University, and Local Society~Preparing Yourself For Intercultural Contact : Teaching Japanese Language and Culture [English & Japanese]	対面	25	無料	2/12(水)	10/31(木)	2/3(月)	広島大学東広島キャンパス MIRAI CREA ミライクリエ1階 多目的スペース
9	時事問題を経済学的にひも解く	オンライン	100	無料	3/1(土)	2/19(水)		オンライン：Zoom

◆お申込から受講までの流れ
申込方法は講座により異なります。

①オンライン講座 ※各講座により申込締切日が異なります。



②対面講座 ※一次申込締切日10/31（木）〔講座No.1のみ10/10（木）〕
定員に達してなければ引き続き申込いただけます。



◆安全安心に対面講座を受講して頂くために◆

お願い

- ・ご来場の際のマスク着用は個人の判断にお任せしますが、せき・くしゃみ等の症状がある場合は、不織布マスクを着用ください。
- ・発熱や体調不良のある方は、参加をお控えください。
- ・会場では人と人との距離の確保にご協力ください。



1.Webでの申込について

オンライン講座、対面講座ともWebから申込できます。
オンライン講座はWeb申込のみの受付となります。

(1) 広島大学公開講座のページから申込フォームを開いてください。

【申込フォームのアクセス方法】

- ①広島大学公式ウェブサイト <https://www.hiroshima-u.ac.jp> を開いて、「社会・産学連携」をクリックしてください。



- ②「社会・産学連携」のページのメニューから「地域連携」をクリックし、さらに、そのページのメニューから「広島大学公開講座」をクリックしてください。



③「広島大学公開講座」のページにある案内をクリックすると、申込についての詳細な説明のページが開きます。

(2) オンライン申込フォームに必要事項を入力し、送信ボタンをクリックしてください。

【申込手続きの注意事項】

・送信ボタンをクリックすると、しばらくして登録したメールアドレスに、申込内容が送られてきます。送られてきたメールは、申込の控えとなりますので、講座終了まで保管してください。

もし、送られてこない場合は、迷惑メールのフォルダを確認してください。

メールを受信していない場合は、メールアドレスの誤入力の可能性がありますので、再度申込をお願いします。

・申込期限終了後にメールにて受講可否をお知らせします。有料講座については、受講可否及び、受講料振込手続きの説明を記載したメールをお送りします。この受講可否のメールは対面講座においては受講票に代わるものですので、保存をお願いします。講座当日の受付時に受講可否のメール画面、もしくは受講可否のメールを印刷したものの提示を求めることがあります。

※受講料振込手続きのメールは、お申込みいただいた講座ごとにお送りしますが、複数の有料講座を申し込まれた方は、合計金額を一括で振込をお願いします。（受講する講座は、申込確認メールなどでご確認ください。振込手数料は申込者負担となります）

(3) 講義開始の3日前までに、担当者から、受講に必要なウェブ会議システム（Zoomなど）のURLが届きます。

(4) 当日は、メールに書いてあるURLからウェブ会議システム（Zoomなど）を開いて、受講してください。

※スマートフォン、パソコンなどでのZoomの操作に関するお問い合わせには、対応できかねますので、ご了承ください。

(5) 著作権の関係から録画による講義内容の配信や資料等の再配布はいたしません。

2. 郵送での申込について

対面講座のみ受付ます。

(1) 広島大学 学術・社会連携室 公開講座担当宛に次の①②を郵送してください。

① 申込書 (太枠内 (黄色部分) に記入)

② 返信用封筒1枚 (長形3号12cm×23.5cm、住所・氏名・郵便番号を記入し、**110円切手**を添付)

一次募集締切日 **2024年10月31日 (木) 必着**

〔講座No.1のみ **2024年10月10日 (木) 必着**〕

- 一次締切時点で定員を超えた講座は、抽選を行います。先着順ではありません。
- 申込状況は、一次締切日以降、広島大学公開講座のWebサイトに掲載致します。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/iagcc/ccc/kokaikoza>

(2) 受講可否のお知らせ

一次募集締切の結果は、11月上旬頃 (講座No.1のみ10月中旬) に申込者全員へ受講票 (下図参照) の送付により受講可否をご連絡致します。

なお、講座当日の受付時に、この受講票の提示を求めることがありますので、ご持参ください。

※赤字は大学で記載致します。

広島大学公開講座2024(後期)申込書 (対面講座) 郵送専用紙		受付番号
		100

↓ 受講を希望する講座の太枠内に○をご記入ください。

○印	講座番号・講座名 (無料講座)	講座別受講者番号
	1. 細胞医療技術の発展 ~がんを免疫細胞で治す (対面のみ)	
○	2. 未来を拓く工学技術 -機械・輸送工学に関わる4つの事例紹介- (対面のみ)	15
	3. バイオテクノロジーってなあに? (対面のみ)	
○	5. 異文化と自己認識 (対面のみ)	×
	6. 考古学のなかの科学&身近な埋蔵文化財 (対面のみ) *第1回と第4回、第2回と第5回は同じ内容です	【第1回~第3回】 1/11 (土)
		【第4回~第6回】 3/15 (土)
	7. 持続可能性 (SDGs) と法制度 (対面のみ)	
	8. グローバル社会・大学・地域を結ぶ ~異文化との接触に備えて~ (対面のみ)	

←受講可 (受講者番号がある)

←受講不可 (×印がある)

※「4.イノベティブ企業家」「9.時事問題を経済学的にひも解く」はweb申込のみとなります。

ふりがな		性別	年齢
氏名		男・女 □回答しない	歳
連絡先	〒		
	電話番号	-	Email :

※お申込みに伴う個人情報は、講座の出席確認、緊急連絡、大学から公開講座に関する案内及び調査統計に利用し、その他の目的には利用しません。

講座別受講者番号の付してある講座の受講者として認めます。

受付済

←印が押してあるものが正式な受講票です。

2024年 月 日 国立大学法人 広島大学

3.二次募集について

一次募集締切時点で定員に達していない講座は、引き続き先着順で申込を受け付けます。定員に達した日に多数の申込書が届いた場合は、その日の到着分で抽選を行います。受講の可否は、随時申込時と同じ方法（郵送又はメール）にてお知らせいたします。なお、有料講座の場合は、受講料振込手続きのご案内を一緒にお送りします。

4.受講のキャンセル

下記の申込先へメールまたはお電話にてご連絡ください。有料講座で入金済の場合は、講座初日の前日（前日が休校日の場合は直前の業務日）の17時までにご連絡いただいた場合に関り、受講料を振込により返還いたします。ただし、振込手数料は申込者負担となります。

5.不測の事態が生じた場合

講師の急病等不測の事態が生じた場合、講師・内容の変更、日程の変更（延期）、開催中止とする場合があります。

また、自然災害による交通機関の混乱が予測される場合、講座を中止または延期することがあります。この場合、受講者の方へ個別に電話またはメールにてご連絡いたします。

なお、複数日の講座の場合は、全日程を中止とする場合があります。有料講座が全回中止となった場合は、受講料を振込により返還いたします。

6.注意事項

- 講義室変更、講師交代などがありましたら、広島大学公開講座のWebサイトに随時掲載します。
- 講座により、保険料等実費のご負担をお願いする事があります。
- 講座内容に関する問い合わせは、各講座ページ最下段の「講座内容に関する問い合わせ」へ（平日9:00～16:30）、申込に関するお問い合わせは、学術・社会連携室 公開講座担当へメールまたはお電話にてお願い致します。
- お申込みに伴う個人情報、講座の出席確認、緊急時の連絡、大学からの公開講座に関する案内等の送付及び調査統計に利用し、その他の目的には利用しません。
- 全講座、修了証書交付は行いません。

申込先

広島大学 学術・社会連携室 公開講座担当

〒739-8511 東広島市鏡山1-3-2 TEL 082-424-5691

E-mail chiikirenkei@office.hiroshima-u.ac.jp

Webサイト <https://www.hiroshima-u.ac.jp/iagcc/ccs/kokaikoza>



受付番号

↓受講を希望する講座の太枠内に○をご記入ください。

○印	講座番号・講座名 (無料講座)	講座別受講者番号
	1. 細胞医療技術の発展 ～がんを免疫細胞で治す (対面のみ)	
	2. 未来を拓く工学技術 –機械・輸送工学に関わる4つの事例紹介– (対面のみ)	
	3. バイオテクノロジーってなあに? (対面のみ)	
	5. 異文化と自己認識 (対面のみ)	
	6. 考古学のなかの科学&身近な埋蔵文化財 (対面のみ)	【第1回～第3回】 1/11 (土)
	*第1回と第4回、第2回と第5回は同じ内容です	【第4回～第6回】 3/15 (土)
	7. 持続可能性 (SDGs) と法制度 (対面のみ)	
	8. グローバル社会・大学・地域を結ぶ ～異文化との接触に備えて～ (対面のみ)	

※「4.イノベティブ企業家」「9.時事問題を経済学的にひも解く」はweb申込のみとなります。

ふりがな		性別	年齢
氏名		男・女 <input type="checkbox"/> 回答しない	歳
連絡先	〒		
	電話番号	- -	Email :

※お申込みに伴う個人情報は、講座の出席確認、緊急連絡、大学から公開講座に関する案内及び調査統計に利用し、その他の目的には利用しません。

講座別受講者番号の付してある講座の受講者として認めます。

1 細胞医療技術の発展～がんを免疫細胞で治す

21世紀に入り、大きく進歩した医療技術として、生きた細胞を薬のように使用して、難病を治療する「細胞医療」があります。本講座では、主に血液がんの治療に免疫細胞を利用する最先端の技術について、わかりやすく解説し、わが国における細胞医療の現状と課題を皆さんとともに考える機会にしたいと思います。

会場	対面： 霞キャンパス 原爆放射線医科学研究所 原医研研究棟 3階 セミナー室 オンライン： -
時間	18:30～20:00
定員	対面： 50名 オンライン： -名
対象	どなたでも
受講料	無料
申込方法	郵送・Web
申込期限	一次申込締切： 10/10 (木) ※ 定員に達しなければ 10/17 (木) (必着) まで先着順で受付

造血細胞移植療法の進歩～「GVL効果」の不思議

講師： 原爆放射線医科学研究所 次世代ゲノム細胞創薬共同研究講座 共同研究講座教授 進藤岳郎

第1回

10/24 (木)

18:30～20:00

骨髄移植療法は1950年代に開始された人類初めての再生医療技術ですが、その後、末梢血幹細胞や、さい帯血を用いた造血細胞移植の技術が開発され、現在までに大きな発展を遂げています。今回は、造血細胞移植によって、白血病やリンパ腫などの血液がんが「なぜ治るのか」について、特に免疫系の再生という観点から最新の研究結果を踏まえて解説します。

T細胞を用いた血液がんの治療～がん細胞を狙って治す

講師： 広島大学病院 血液内科 助教 枝廣太郎

第2回

11/7 (木)

18:30～20:00

2017年、米国において世界初めての遺伝子改変T細胞である「キムリア」が医薬品として認可され、その劇的な効果と著しく高額な薬価がセンセーションを巻き起こしました。その後、キムリアと同様の「キメラ抗原受容体T細胞 (CAR-T)」と呼ばれる一連の免疫細胞医薬品が急速に開発され、難治性の血液がんの治療に革新をもたらしています。今回はこのCAR-Tがどのような仕組みで効果を発揮するのか、また治療に伴う副作用などについて解説します。

細胞医療の現状と未来～わが国の課題

講師： 原爆放射線医科学研究所 血液・腫瘍内科研究分野 教授 一戸辰夫

第3回

11/21 (木)

18:30～20:00

本講座で紹介した免疫細胞以外に、現在、医療現場で用いられている細胞医薬品ならびに今後開発が期待されている新しい細胞医療の試みを紹介し、わが国におけるこれらの開発の現状と課題について解説します。

講座内容に関する
お問い合わせ先

霞地区運営支援部総務グループ（原医研主担当）

電話： 082-257-5802

メール： kasumi-soumu@office.hiroshima-u.ac.jp

2

未来を拓く工学技術

－機械・輸送工学に関わる4つの事例紹介－

私達の社会を支える工学技術の進歩は目覚ましく、広島大学工学部においても多様な研究課題に取り組んでいます。本講座では、制御工学、炭素繊維強化樹脂、軽金属材料、プラズマというバラエティに富んだ4つのトピックスを取り上げ、最新の研究成果を盛り込みながら分かり易く解説します。また関連する実験施設の見学も予定しています。

会場	対面： 広島大学東広島キャンパス 工学部102講義室 オンライン： -
時間	①9:50～10:00 ②10:00～10:50 ③11:00～11:50 ④13:00～13:50 ⑤ 14:00～14:50 ⑥15:00～16:00
定員	対面： 50名 オンライン： -名
対象	どなたでも
受講料	無料
申込方法	郵送・Web
申込期限	一次申込締切： 10/31 (木) ※ 定員に達しなければ 11/7 (木) (必着) まで先着順で受付

ガイダンス

講師： 先進理工系科学研究科 准教授 佐野 将昭

第1回

11/17 (日)

①9:50～10:00

工学部第一類の紹介、および本公開講座の概要を説明します。

横断型分野としての制御工学

講師： 先進理工系科学研究科 准教授 河野 佑

第2回

11/17 (日)

②10:00～10:50

IoT技術の発展に伴い、制御工学の応用範囲は近年急速に拡大しています。本講座では、そもそも「制御」とは何か？からはじまり、制御工学の最先端の研究例を紹介します。

鉄より軽く、鉄より強い炭素繊維強化樹脂(CFRP)と広島大学のつながりを知っていますか？

講師：先進理工系科学研究科 教授 片桐 一彰

第3回

11/17 (日)

③ 11:00~11:50

炭素繊維強化樹脂 (CFRP) は、私達の身の回りにあるゴルフクラブや釣り竿から、旅客機などの輸送機器にも広く使われ、需要も増えています。実はCFRPは広島大学と深い縁があり、その作り方から応用までを紹介します。

軽金属材料の高機能化と社会実装

講師：先進理工系科学研究科 教授 佐々木 元

第4回

11/17 (日)

④ 13:00~13:50

持続可能な地球環境と脱炭素社会の実現の為に、アルミニウムやチタン、マグネシウムなどの軽金属材料の技術革新と機械への適用について紹介します。

高温高密度プラズマの発生とさまざまな産業応用

講師：先進理工系科学研究科 教授 難波 慎一

第5回

11/17 (日)

⑤ 14:00~14:50

観測できる宇宙の99%以上はプラズマ状態にあると言われています。この一万度を超える高温プラズマを如何にして発生・制御し、究極のエネルギー源である核融合発電やプラズマ式空気清浄機、超微細半導体製造といった実社会への応用に役立つのかについて紹介します。

実験施設見学

第6回

11/17 (日)

⑥ 15:00~16:00

構造材料実験棟 (C2棟)、金属材料評価設備 (A3棟)、プラズマ実験設備 (A3棟)

講座内容に関する
お問い合わせ先

工学系総括支援室 (学士課程担当)

電話： 082-424-7516

メール： kou-gaku-gakubu@office.hiroshima-u.ac.jp

3

バイオテクノロジーってなあに？

「バイオロジー（生物学）」と「テクノロジー（技術）」の合成語です。

生物の持つさまざまな働きを上手に利用し、私たち人間の生活や環境保全に役立たせようという技術を広島大学工学部／統合生命科学研究科では、1.優れた生物機能を探し出す（探すバイオ）、2.生物機能の詳細を解明するバイオ（知るバイオ）3.生物機能を育て活用するバイオ（活用するバイオ）と名付け、教育・研究をしています。最新の情報も交えてわかりやすく紹介します。

講義は40分（質疑応答10分を含む）で6つの話が聞けます。

会場	対面： サテライトキャンパスひろしま（広島県民文化センター5階） オンライン： -
時間	【1回(1)】13:00～13:40 【1回(2)】13:40～14:20 【2回(1)】14:20～15:00(休憩15分) 【2回(2)】15:15～15:55 【3回(1)】15:55～16:35 【3回(2)】16:35～17:15
定員	対面： 120名 オンライン： -名
対象	どなたでも
受講料	無料
申込方法	郵送・Web
申込期限	一次申込締切： 10/31(木) ※ 定員に達しなければ 11/27(水)（必着）まで先着順で受付

探すバイオ／日本は微生物の資源国

講師： 統合生命科学研究科 教授 加藤純一

第1回(1)

12/7(土)

13:00～13:40

資源が乏しいと言われている日本ですが、こと微生物になるとその資源は非常に豊富な国です。その豊富な微生物資源から優れた機能を持つものをどのように見つけ出すか、ご紹介します。加えて、生物機能を活用して環境問題を解決する環境バイオテクノロジーについてもお話しします。

探すバイオ／眠れる微生物資源を起こす

講師： 統合生命科学研究科 准教授 青井議輝

第1回(2)

12/7(土)

13:40～14:20

近代的な微生物学は100年以上も続いています。それでも人間が培養できる微生物の種類は極限られ、1%未満に過ぎません。残りの99%以上の微生物の何割かを目覚めさせる（培養する）ことができれば、膨大な産業利用が可能になるのでしょうか？果たして、眠れる彼らを起こすことができるのか？最新の知見をお話しします。

知るバイオ／酵母と老化・寿命の研究**講師： 統合生命科学研究科 教授 水沼正樹**

第2回 (1)

12/7 (土)

14 : 20~15 : 00

パン酵母、酒造酵母、酵母菌は身近な、微細な単細胞生物です。酵母菌は単細胞微生物だけれどもなんとヒトと同じ仕組みを持っています。その酵母菌を利用すると老化や寿命の研究もできます。いったいどんな研究なんだろう？わかりやすくお話しします。

知るバイオ／免疫／アレルギーとノーベル賞**講師： 統合生命科学研究科 教授 河本正次**

第2回 (2)

12/7 (土)

15 : 15~15 : 55

100年以上のノーベル生理学・医学賞の歴史の中で、実にその約2割もが「免疫」に関係する研究に与えられています。この講座ではノーベル賞のエピソードを楽しく交えつつ、新型インフルエンザやアレルギー、がん、リウマチ、エイズなど難病治療に役立つ免疫のしくみをわかりやすく解説するとともに、私達の花粉症撲滅を目指した「食べる乳酸菌ワクチン」の研究開発についてもお話しします。

活用するバイオ／石油をつくる微生物**講師： 統合生命科学研究科 教授 秋庸裕**

第3回 (1)

12/7 (土)

15 : 55~16 : 35

石油は化石燃料。でも、バイオで再生可能資源である糖分から石油をつくれれば、石油も「再生可能資源」になります。オーランチオキトリウムやボトリオコッカスはバイオによる石油生産で主役を演じるであろう微生物です。今後の油脂発酵の可能性について、わかりやすくお話しします。

活用するバイオ／バイオで医薬をつくる**講師： 統合生命科学研究科 教授 荒川賢治**

第3回 (2)

12/7 (土)

16 : 35~17 : 15

微生物 = 「ばい菌」か？そんなことはありません。微生物の中には、人間には無害で「ばい菌」だけをやっつける薬（抗生物質）を生産する「善玉」微生物もいます。そんな微生物をどうやって利用するか紹介します。

講座内容に関する
お問い合わせ先

理学系支援室(先端)学生支援担当

電話 : 082-424-7008

メール : sentan-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp

4

イノベーター企業家

本公開講座は本年度で17年目を迎えます。グローバル化において日本の自動車産業をリードしてきたマツダ株式会社をはじめ、名刺管理をベースとしたベンチャービジネスのSansan株式会社、激動の半導体業界の成長企業であるローツエ株式会社、宇部高専の自動車産業の経営戦略の事例研究、および東広島地元の酒造メーカーの賀茂鶴の取り組みやイノベーション戦略の成功事例等を通じて、最先端な企業経営の実践と研究開発の最新動向について学びます。

会場	対面： - オンライン： Microsoft Teams
時間	12:50~14:20
定員	対面： - 名 オンライン： 100 名
対象	どなたでも
受講料	無料
申込方法	Web
申込期限	申込締切： 11/29 (金)

マツダの技術開発と企業経営の歴史

先進理工系科学研究科 特任教授 伊藤孝夫

講師： マツダ株式会社 経営戦略本部 カーボンニュートラル・資源循環戦略部長 木下浩志

第1回

12/10 (火)

12:50~14:20

100年に一度の大変革期にある自動車産業における、競争力の源泉となる技術戦略を概説します。マツダを支える「SKYACTIV TECHNOLOGY」を中心に、経営環境の変遷を交えた開発姿勢・哲学の再設定と、ビジョンに基づいた挑戦の具体事例を通じて、技術の選択と集中の考え方や、マネジメント手法を紹介します。

DXサービス開発における技術戦略論

講師： Sansan株式会社共同創業者 取締役 COO 富岡 圭

第2回

12/17 (火)

12:50~14:20

ベンチャー企業として世界初の名刺をベースとした営業DXサービスを生み出し、そのグローバル展開を目指している経営者が、企業経営とITの関係、市場の創造とマーケティング戦略を説明します。

激動の半導体業界とローツエのイノベーション戦略

講師：ローツエ株式会社 取締役 早崎克志

第3回

1/7 (火)

12:50~14:20

昨今の各国政府の経済安全保障背景の半導体重視政策、AI需要等次世代の半導体技術要求等激動の半導体業界。その変化の激しい半導体業界で、成長続ける当社のイノベーション戦略を紹介します。

経営戦略の事例研究

講師：宇部工業高等専門学校 准教授 伊藤 勉

第4回

1/14 (火)

12:50~14:20

今日の企業活動において、経営戦略の重要性が注目されているが、何故重要だとされているのだろうか。経営戦略の重要性を事例に基づいて解説し、戦略の策定がどのように戦術に影響してくるかを、生産現場スタッフの経験を交えつつ解説する。

酒造の技術戦略とものづくり：賀茂鶴の事例

講師：賀茂鶴酒造株式会社 常務取締役製造本部長 山岡 洋

第5回

1/21 (火)

12:50~14:20

西条で酒造りが発展した背景に触れながら、伝統を活かすための地域に根差した酒造りについて解説します。

講座内容に関する
お問い合わせ先

学術・社会連携室

学術社会連携支援グループ (VBL)

メール：vbl@hiroshima-u.ac.jp

5

異文化と自己認識

異なる環境・文化に直面したときに、人間は自分をどのように考え、どのような行動を取るのでしょうか。日本と海外の事例を紹介し、現代の我々の場合についても一緒に考えてみたいと思います。

会場	対面： サテライトキャンパスひろしま（広島県民文化センター5階） オンライン： -
時間	14:40~17:50
定員	対面： 50名 オンライン： -名
対象	どなたでも
受講料	無料
申込方法	郵送・Web
申込期限	一次申込締切： 10/31（木） ※ 定員に達しなければ 12/11（水）（必着）まで先着順で受付

アオテアロアニュージーランドのパケハ論と日本の戦争トラウマ研究：ディコロナイゼーションから考える平和学

講師： 大学院人間社会科学研究科 教授 中村 平

第1回

12/21（土）

14:40~16:10

日本の殖民主義（コロニアリズム）を広島で考えたい。今回はその補助線として、昨年度、現地調査を行ったニュージーランドの白人（パケハ）の自己認識と、日本の戦争のトラウマについて、講師自身の家族史を背景としてディコロナイゼーション（脱植民化）論を展開する。

五山文化・文学の始まり—禅僧の葛藤—

講師： 大学院人間社会科学研究科 准教授 太田 亨

第2回

12/21（土）

16:20~17:50

中国から伝わった禅宗は日本においてなぜ広まったのでしょうか。禅宗では「以心伝心」「不立文字」に代表するように、文字を否定しているのに、なぜ禅僧は様々な文学作品を作ったのでしょうか。五山文化・文学の始まりとその際の禅僧の葛藤について、考えてみましょう。

講座内容に関する
お問い合わせ先

人文社会科学系支援室（文学）運営支援担当

電話： 082-424-6602

メール： bun-soumu@office.hiroshima-u.ac.jp

6

考古学のなかの科学&身近な埋蔵文化財

広島大学総合博物館では、さまざまな調査研究、教育普及活動に取り組んでいます。本講座では、ヒトと動物とのかかわりの歴史を解き明かす動物考古学と、同位体分析によって明らかとなる人の移動や資源の産地・流通について最新の研究成果を紹介し、考古学のなかの科学の魅力を発信します。また、身近な埋蔵文化財として、広島陸軍兵器支廠跡などの近代遺跡出土の考古資料から当時の文化や暮らしについて解説し、東広島キャンパスの遺跡見学も行います。講座を通して、埋蔵文化財の調査研究と身近な埋蔵文化財に関心を持ってもらえれば幸いです。

会 場	(1回～3回) 広島大学東千田キャンパス
	対面： L棟5階 SENDALAB 多目的スペース
時 間	(4回～6回) 広島大学東広島キャンパス
	ミライクリエ 2階 大会議室
定 員	ワライン： -
対 象	①④13:00～14:15 ②⑤14:25～15:40 ③⑥15:50～17:05
受講料	対面： 50名
申込方法	ワライン： -名
申込期限	どなたでも
	無料
	郵送・Web
	一次申込締切： 10/31(木)
	※ (1回～3回) 定員に達しなければ 12/19(木) (必着)まで先着順で受付
	※ (4回～6回) 定員に達しなければ 3/5(水) (必着)まで先着順で受付

*1回と4回、2回と5回は同じ内容です。

動物考古学－ヒトと動物とのかかわりの歴史

講 師： 総合博物館 研究員 石丸恵利子

第1回

1/11(土)

13:00～14:15

遺跡から出土する動物骨や貝殻を分析し、ヒトと動物とのかかわりや食環境などを明らかにする研究分野を動物考古学と呼びます。遺跡からはどんなものが出土し、どんなことが分かるのか解説します。縄文時代から近世・近代まで、様々な時代の歴史を解き明かすことが出来るのが研究の魅力です。

同位体考古学－ヒトの移動やモノの産地・流通を解き明かす**講師：総合博物館 研究員 石丸恵利子****第2回****1/11 (土)****14:25～15:40**

考古学は歴史学ですが、さまざまな科学分析によって解き明かされます。炭素や窒素、ストロンチウムなどの同位体分析によって、ヒトの移動やモノの流通の歴史を明らかにすることが出来ます。分析対象も、人骨、動物骨、貝殻、土器など多様です。これらの最新の成果を発信します。

近代遺物から読み取る文化と暮らし**講師：総合博物館 研究員 石丸恵利子****第3回****1/11 (土)****15:50～17:05**

広島大学のキャンパスには様々な遺跡が存在します。霞キャンパスは広島陸軍兵器支廠跡に登録されています。それらの調査の成果とそこから出土した近代食器の特徴と当時の文化や暮らしについて紹介します。身近にある様々な文化財に理解と関心を持ってもらえればと思います。

動物考古学－ヒトと動物とのかかわりの歴史**講師：総合博物館 研究員 石丸恵利子****第4回****3/15 (土)****13:00～14:15**

遺跡から出土する動物骨や貝殻を分析し、ヒトと動物とのかかわりや食環境などを明らかにする研究分野を動物考古学と呼びます。遺跡からはどんなものが出土し、どんなことが分かるのか解説します。縄文時代から近世・近代まで、様々な時代の歴史を解き明かすことが出来るのが研究の魅力です。

同位体考古学－ヒトの移動やモノの産地・流通を解き明かす**講師：総合博物館 研究員 石丸恵利子****第5回****3/15 (土)****14:25～15:40**

考古学は歴史学ですが、さまざまな科学分析によって解き明かされます。炭素や窒素、ストロンチウムなどの同位体分析によって、ヒトの移動やモノの流通の歴史を明らかにすることが出来ます。分析対象も、人骨、動物骨、貝殻、土器など多様です。これらの最新の成果を発信します。

東広島キャンパスの遺跡を巡る

講師：総合博物館 研究員 石丸恵利子

第6回

3/15 (土)

15:50~17:05

広島大学の東広島キャンパスには、旧石器時代から近世までの様々な遺跡が存在します。一部は保存区に指定して保護し、説明板の設置や遺構を復元して自由に見学することが出来ます。その場に立たなければわからないことはたくさんあり、これらの場所を実際に歩きながら遺跡について学び、遺跡の立地や当時の景観を体験します。身近にある様々な文化財に理解と関心を持ってもらえればと思います。

講座内容に関する
お問い合わせ先

総合博物館（埋蔵文化財調査部門）石丸恵利子

電話： 082-424-6198

メール： ishimaru@hiroshima-u.ac.jp

7

持続可能性(SDGs)と法制度

持続可能性(SDGs)を実現する法制度について、理論的側面を含めて検討し、複数の法領域(憲法、行政法、民法、会社法、労働法、租税法等)からアプローチし、その具体像の現状、将来像を提示します。

会場	対面： 東千田キャンパス未来創生センター303講義室 オンライン： -
時間	14:00~15:15
定員	対面： 50名 オンライン： -名
対象	どなたでも
受講料	無料
申込方法	郵送・Web
申込期限	一次申込締切： 10/31(木) ※ 定員に達しなければ 1/29(水) (必着)まで先着順で受付

持続可能性と税制

講師： 人間社会科学研究科教授 手塚貴大

第1回

2/8(土)

14:00~15:15

中小企業の持続可能性は日本経済に与えるインパクトが大きいので、かかる企業が持続可能であるための法制度である中小企業税制・事業承継税制について検討します。

上場企業のSDGsをめぐる法制度の現状と課題

講師： 人間社会科学研究科教授 松原正至

第2回

2/15(土)

14:00~15:15

いわゆる大企業といわれる上場企業に対するSDGsの実現をめざして、会社法・金融商品取引法がどのように解釈・運用されているかを実例を交えて紹介するとともに、課題についても検討します。

持続可能な市場経済に向けた憲法学の視点**講師：人間社会科学研究科准教授 井上嘉仁**

第3回

2/22 (土)

14:00~15:15

自由な経済活動を規制し、秩序ある競争を実現しようとする取組は、場合によっては、かえって市場経済の持続可能性を損なっているかもしれません。国家による市場介入を憲法がどのように統制するべきかを持続可能性の見地から考えてみましょう。

持続可能な社会における家族の多様化と家族法の役割**講師：人間社会科学研究科准教授 高田恭子**

第4回

3/1 (土)

14:00~15:15

これからの社会のあり方として、社会課題解決を通じて、持続可能な社会と個々のウェル・ビーイングを実現することが求められています。現代社会において、家族や生活スタイルはますます多様化しています。社会の変化に応じて、家族法がどのように進化し、課題を解決し、個々の幸せを支える基盤となりえるのかについて探求します。

持続可能性と雇用**講師：人間社会科学研究科准教授 稲谷信行**

第5回

3/8 (土)

14:00~15:15

少子高齢化や人手不足が深刻化する現代において、雇用社会を持続可能にするために求められる「ディーセント・ワーク」の意義や、その実現に向けた労働法政策について検討します。

持続可能性と司法権**講師：人間社会科学研究科助教 辛嶋了憲**

第6回

3/15 (土)

14:00~15:15

持続可能性を実現する法制度を憲法学・統治から検討します。特にSDGs16は「平和と公正をすべての人に」を掲げています。この点に着目し、持続可能な社会においてあるべき司法権や司法制度を検討します。

講座内容に関する
お問い合わせ先

東千田地区支援室 総務担当

電話：082-542-7014

メール：senda-bk-sien@office.hiroshima-u.ac.jp

グローバル社会・大学・地域を結ぶ

8

～異文化との接触に備えて～：

「留学生に日本語・日本文化を教えてみよう」 [英語・日本語使用]

Connecting Global Society, University, and Local Society

～Preparing Yourself For Intercultural Contact：

Teaching Japanese Language and Culture [English & Japanese]

本講座は、異文化との接触に備え、自身の文化について再考してみたい方、大学における国際教育を体験してみたい方、留学生に日本語・日本文化を教えてみたい方、留学生との交流に興味のある方に向けて英語・日本語を使用して講義を行います。カルチャーショックと逆カルチャーショック、留学における異文化適応と再適応、異文化間能力、異文化間コミュニケーションの基礎について学び、留学生と一緒にディスカッションします。また、実際に留学生に日本語を教える挑戦もします。

* 英語が話せなくても参加可能です。留学生も日本語での対話に挑戦します。

* スライドは英語と日本語で提示、英語・日本語で随時支援します。

* 留学生と話したことのない方・国際経験のない方を大歓迎いたします。

毎年新しい留学生が来ます。留学生は地域の皆様との出会いを楽しみにしています。

会場	対面： 広島大学東広島キャンパス ミライクリエ 1階 多目的スペース オンライン： -
時間	①12:50～14:20 ②14:35～16:05
定員	対面： 25名 オンライン： -名
対象	日本語教師・留学・異文化間理解・国際教育交流・地域国際化に興味のある方 Any person who has interest in Japanese language pedagogy, study abroad, intercultural understanding, international educational exchange, and internationalization of local society
受講料	無料
申込方法	郵送・Web
申込期限	一次申込締切： 10/31 (木) ※ 定員に達しなければ 2/3 (月) (必着) まで先着順で受付

異文化との接触：カルチャーショック

Intercultural Contact: Culture Shock

講師：森戸国際高等教育学院 教授 恒松 直美

第1回

2/12 (水)

①12:50~14:20

カルチャーショックと逆カルチャーショックとは？留学における異文化適応と再適応とは？異文化間コミュニケーション, 異文化間リテラシー, 文化の次元, 言語の機能と意味などについて, 実例も交えつつ様々な角度から捉え, 異文化間理解について学びます (大学院生, 留学生にも参加を募ります。留学生とのグループワーク, ペアワークにも挑戦します)。

日本語・日本文化を教える：留学生に教えてみよう

Teaching Japanese Language and Culture: Let's Try It with International Students

講師：森戸国際高等教育学院 教授 恒松 直美

第2回

2/12 (水)

②14:35~16:05

簡単な日本語を留学生に教えてみます。普段なにげなく使用している日本語の文法・言葉を留学生に伝えてみます。日本文化について異文化圏から来た留学生に説明してみます。グループでディスカッションし, 実際に留学生に教えてみることで, 慣れ親しんだ日本文化をどう伝えるかを一緒に考えます。留学生と接したことのない方も一緒に新しい挑戦にトライ!

講座内容に関する
お問い合わせ先

森戸国際高等教育学院 恒松 直美

電話： 082-424-6279

メール： ntsunema@hiroshima-u.ac.jp

9

時事問題を経済学的にひも解く

「時事問題を経済学的にひも解く」というテーマで、以下の3つの講義を行います。

会場	対面： - オンライン： ZOOM
時間	13:00~14:20, 14:30~15:50, 16:00~17:20
定員	対面： - 名 オンライン： 100 名
対象	どなたでも
受講料	無料
申込方法	Web
申込期限	申込締切： 2/19 (水)

株式市場の動向とそこからわかること

講師： 人間社会科学研究科准教授 山根 明子

第1回

3/1 (土)

13:00~14:20

近年の株式市場での出来事を題材に、マーケットに関する様々なトピックスについて解説します。

日本の競争政策

講師： 人間社会科学研究科教授 大内田 康德

第2回

3/1 (土)

14:30~15:50

競争政策の目的や寡占市場におけるカルテルや企業合併などへの対処について解説します。また、少子化やデジタル化などの社会変容がもたらす課題についても考察します。

グローバル化と試練のヨーロッパ統合

講師：人間社会科学研究科教授 森 良次

第3回

3/1 (土)

16:00~17:20

戦後ヨーロッパの進展によって誕生したEUがなぜいま混迷しているのか、歴史的視点から解説します。

講座内容に関する
お問い合わせ先

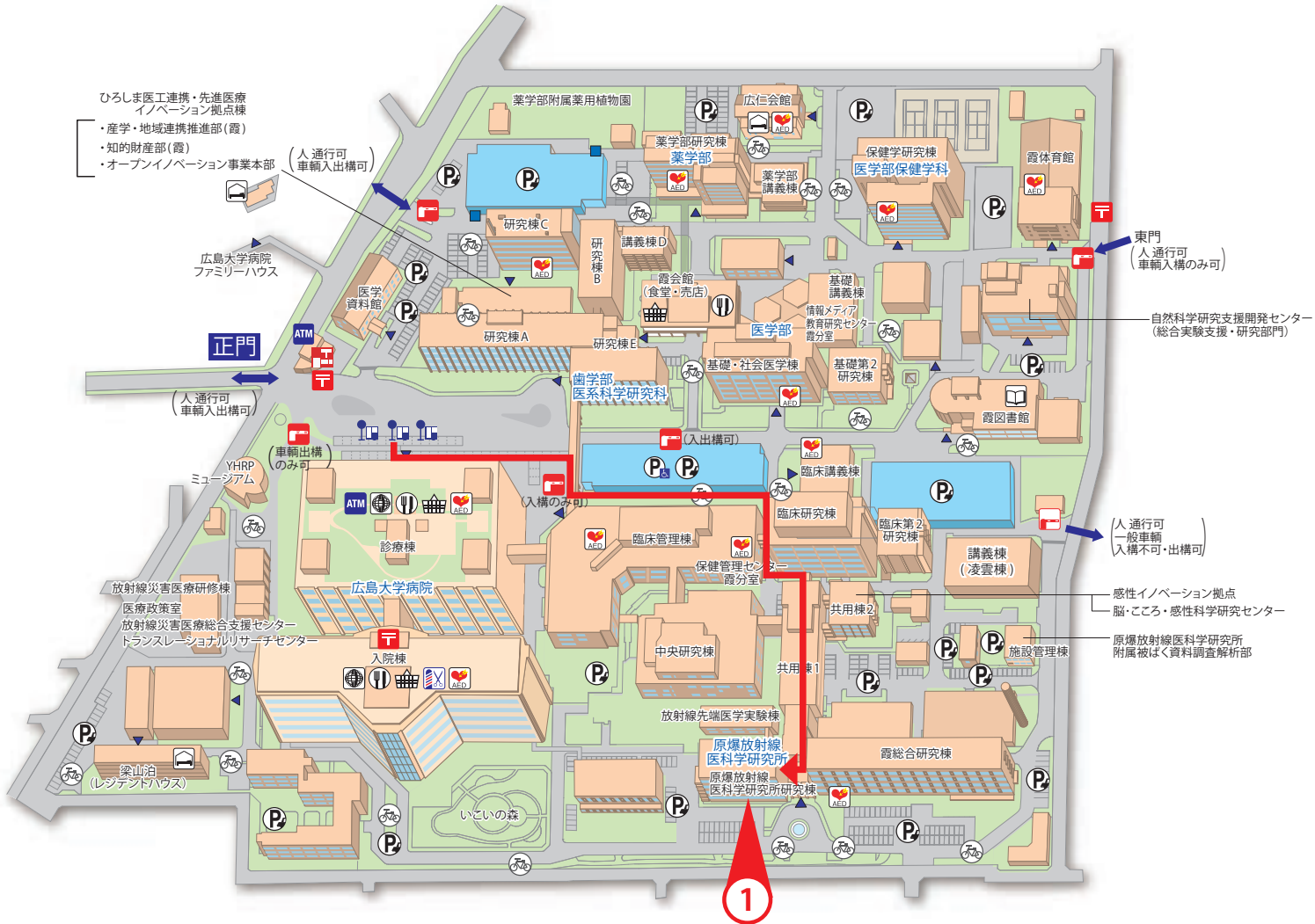
人文社会科学系支援室（経済）運営支援担当

電話： 082-424-6753

メール： syakai-soumu-kaikei@office.hiroshima-u.ac.jp

広島大学公開講座 実施場所 (広島市)

広島大学霞キャンパス (広島市南区霞一丁目2番3号)



広島大学公開講座 実施場所 (東広島市)

広島大学東広島キャンパス (東広島市鏡山)



工学部

ミライクリエ

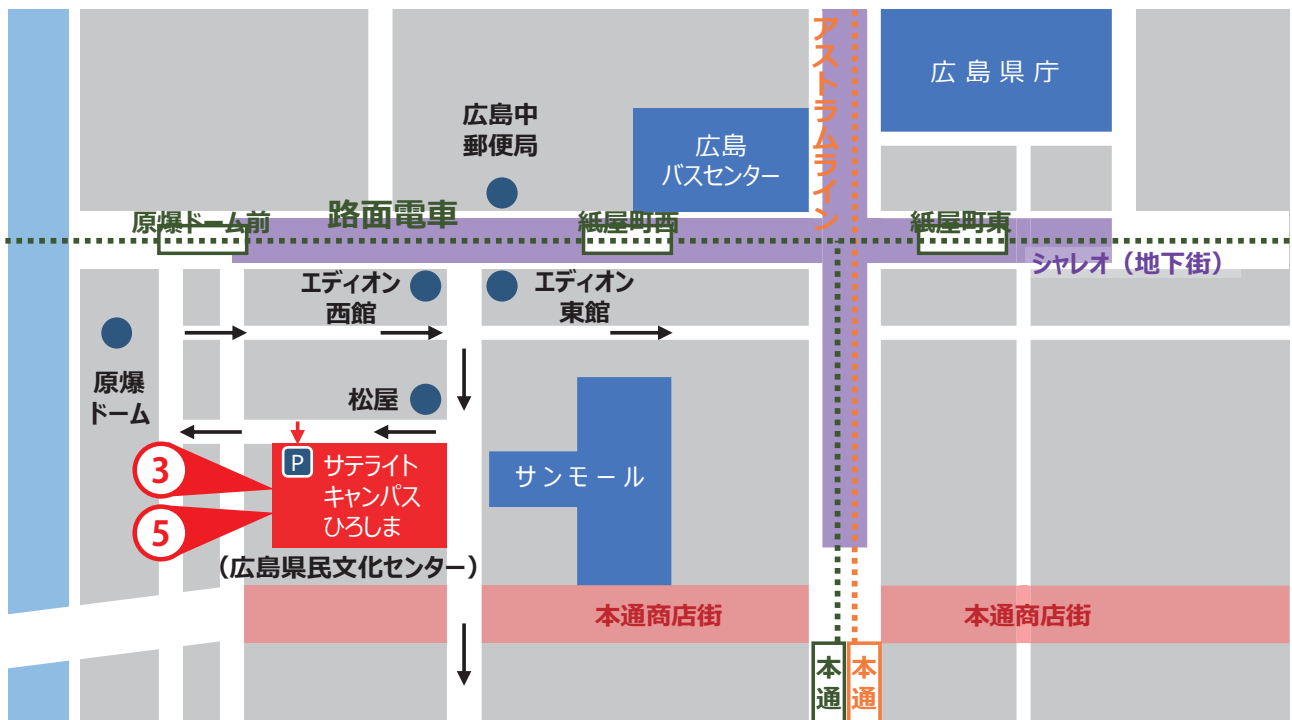
3月15日のみ



0 50 100 150 200 m

広島大学公開講座 実施場所（広島市）

サテライトキャンパスひろしま



サテライトキャンパスひろしま
 （広島県民文化センター 5階）
 〒730-0051 広島市中区大手町1丁目5-3
 TEL:082-258-3131 FAX:082-258-3010

- エディオン本館から南へ約100m
- 広島県民文化センター 地下駐車場
 - ・ 収容台数 31台
 - ・ 営業時間 7:00~22:00
 - ・ 駐車料金 【7:00~22:00の間】
30分 180円
【22:00~翌7:00】
夜間一泊 1,100円
(夜間の入出庫はできません)
- ※ 高さ2.20m×幅2.50m×長さ5.5mまでの車両の駐車が可能です。
- ※ 広島県民文化センター周辺は一方通行が多くありますので、ご注意ください。

- 交通のご案内
- 【JR広島駅から】
 - 路面電車で約20分、バスで15分、車で15分
 - 路面電車（広島電鉄）
 - ◆広島港行 → 「本通」下車，徒歩約5分
 - ◆西広島行，江波行，宮島行 → 「紙屋町西」下車，徒歩約3分
- 【広島バスセンターから】
 - 徒歩 約3分
- 【広島空港から】
 - リムジンバス（広島バスセンター行） 約60分
- 【広島港から】
 - 路面電車で約30分，バスで30分，車で20分
 - 路面電車（広島電鉄）
 - ◆広島駅行き（1号線） → 「本通」駅下車，徒歩約5分
 - ◆西広島行き（3号線） → 「本通」駅下車，徒歩約5分
 - バス
 - ◆広島バス21号線 広島駅，向洋大原，洋光台団地行 → 「本通り」下車，徒歩5分
- 【アストラムライン本通駅から】
 - 徒歩 約5分

広島大学公開講座 実施場所（広島市）

東千田キャンパス

広島大学東千田未来創生センター
〒730-0053
広島市中区東千田町一丁目1番89号



広島市内地図

至広島駅

日赤病院

前

日赤前

入口

至広島港



東千田キャンパス配置図

主な交通アクセス

[JR 広島駅から]

- 市内電車…広島電鉄1号線、紙屋町経由広島港行で約30分、日赤病院前下車、徒歩約3分
- バス…広島バス21-1号(宇品線)、紙屋町経由広島港行で約20分、日赤前下車、徒歩約3分
広島バス50号(東西線)、アルパーク方面行で約12分、日赤前下車、徒歩約3分



広島大学 学術・社会連携室 公開講座担当

〒739-8511 東広島市鏡山1-3-2

E-mail : chiikirenkei@office.hiroshima-u.ac.jp

Webサイト : <https://www.hiroshima-u.ac.jp/iagcc/ccc/kokaikoza>